

平成18年度診療報酬改定に向けた検討項目例
(議論のためのたたき台)

(案)

1 医療技術の適正な評価

- 難易度、時間、技術力等を踏まえた評価の検討
(手術に関する施設基準等の在り方の検討)
- 栄養・生活指導、重症化予防等の評価の検討
- 医療技術の評価・再評価の検討

2 医療機関のコスト等の適切な反映

1 疾病の特性等に応じた評価

- 急性期入院医療に係る診断群分類別包括評価（DPC）導入の影響の検証
を踏まえたDPCの在り方の検討
- 慢性期入院医療における患者の特性等に応じた包括評価の検討
- 回復期リハビリテーション、救急医療、小児医療、精神医療、在宅医療、
終末期医療等の適切な評価の検討

2 医療機関等の機能に応じた評価

- 初診料・再診料の体系等の外来医療の評価の在り方の検討
- 入院医療の評価の在り方の検討

3 その他のコストの適切な反映

- 医療の質や安全の確保等に関するコストの評価の在り方の検討
- 入院時食事療養費の評価の在り方の検討

3 患者の視点の重視

- 患者への情報提供の推進、患者による選択の重視のための方策の検討

4 その他

- 歯科診療報酬の見直しの検討
- 調剤報酬の見直しの検討
- 画期的新薬の適切な評価及び後発品の使用促進のための環境整備の検討
- IT化の推進のための環境整備の検討

5 診療報酬体系の在り方

- 医療技術の適正な評価（ドクターフィー的要素）及び医療機関のコストや機能等を適切に反映した総合的な評価（ホスピタルフィー的要素）の観点を踏まえた見直しの検討
- 診療報酬体系の簡素化・合理化の検討

6 他の制度改革との連携

- 介護保険制度に係る改革及び介護報酬改定との連携の検討
- 医療提供体制に係る改革との連携の検討